

学習日 月 日

年 組 番 氏名

- 1 次の表は、あるクラス 40 名の 50m 走の記録を 6.5 秒から 10.5 秒までの間を、0.5 秒ずつの区間に分け、その区間に入っている生徒の人数を調べてまとめたものです。(p. 202)

階 級 (秒)	度数 (人)
以上 未満	
6.5 ~ 7.0	2
7.0 ~ 7.5	4
7.5 ~ 8.0	9
8.0 ~ 8.5	5
8.5 ~ 9.0	5
9.0 ~ 9.5	10
9.5 ~ 10.0	4
10.0 ~ 10.5	1
計	40



このとき、(ア)~(エ)にことばを入れなさい。また、(1)~(3)の間に答えなさい。

上の表のように、資料を整理するために用いる区間を(ア)、区間の幅を(イ)、それぞれの(ア)に入っている資料の個数を、その(ア)の(ウ)といっています。また、資料をいくつかの(ア)に分け、(ア)ごとにその(ウ)を示して、分布のようすをわかりやすくした表を(エ)といっています。

- (1) 階級の幅を書きなさい。

答 _____

- (2) 記録が 7.5 秒である生徒はどの階級に入りますか。

答 _____

- (3) 度数がもっとも多い階級とその度数を書きなさい。

答 度数が最も多い階級

その度数 _____

- 2 次の(ア)~(ウ)にことばを入れなさい。(p. 203)

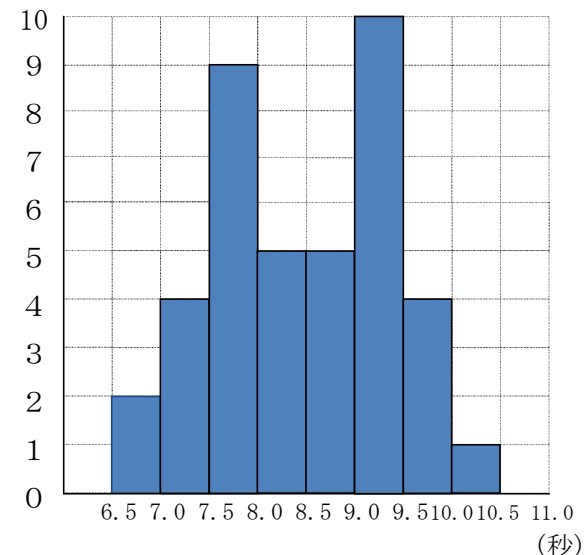
度数の分布のようすを見やすくするために、グラフが用いられる。次のグラフは1の表をグラフ示したものである。このようなグラフを(ア)

または(イ)という。(ア)では、そ

れぞれの長方形の面積は、

(ウ)に比例している。

(人)



1

階級 (秒)		度数 (人)
以上	未満	
6.5 ~	7.0	2
7.0 ~	7.5	4
7.5 ~	8.0	9
8.0 ~	8.5	5
8.5 ~	9.0	5
9.0 ~	9.5	10
9.5 ~	10.0	4
10.0 ~	10.5	1
計		40

上の表のように、資料を整理するために用いる区間を（ア 階級）、区間の幅を（イ 階級の幅）、それぞれの（ア 階級）に入っている資料の個数を、その階級の（ウ 度数）といいます。また、資料をいくつかの（ア 階級）に分け、（ア 階級）ごとにその（ウ 度数）を示して、分布のようすをわかりやすくした表を（エ 度数分布表）といいます。

(1) 階級の幅

答 0.5 秒

(2)

答 7.5 秒以上 8.0 秒未満

(3) 度数が最も多い階級

答 9.0 秒以上 9.5 秒未満

その度数

答 10 人

2

度数の分布のようすを見やすくするために、グラフが用いられる。次のグラフは[2]の表を示したものである。

このようなグラフを（ア ヒストグラム）または（イ 柱状グラフ）という。（ア ヒストグラム）では、それぞれの長方形の面積は、（ウ 階級の度数）に比例している。

注 ア、イが逆でも可

(人)

